

第7回

バナナ・果物 消費動向調査

日本バナナ輸入組合
2011年8月
(8月7日はバナナの日)

目次

調査概要	2
-------------------	---

調査結果

よく食べる果物	3
果物を食べる頻度	3
バナナを食べることが多いタイミング	4
朝食に食べる物	4
バナナを食べる頻度	5
この1年でバナナを食べる頻度(量)が変化した理由	5
バナナを食べる理由	6
バナナを食べているシーン	6
知られているバナナの栄養素	7
知られているバナナの効果・効能	7
気になるバナナの効果・効能	8
知られているバナナの効果・効能×気になるバナナの効果・効能	8
バナナを買うときの基準	9
バナナの価格意識	9
知られているバナナの保存方法	10
実践しているバナナの保存方法	10

統計資料	11
-------------------	----

調査概要

●調査目的

本年で7回目の調査となる『バナナ・果物消費動向調査』では、例年に引き続き、バナナの食用実態や購入実態の把握を目的とするとともに、近年注目が集まってきているバナナの栄養素や効果・効能に対する一般消費者の認知度についても調べました。

●サマリー

バナナは7年連続よく食べる果物で1位となりました。

バナナの栄養素としては、昨年に引き続き「食物繊維」「糖質」「カリウム」などの認知度が高く、気になるバナナの効果・効能としては「免疫力を高める」が前回の調査より増加し、首位になりました。

●調査対象：全国16歳以上の男女

●調査時期：2011年06月28日～2011年06月29日

●調査方法：インターネット

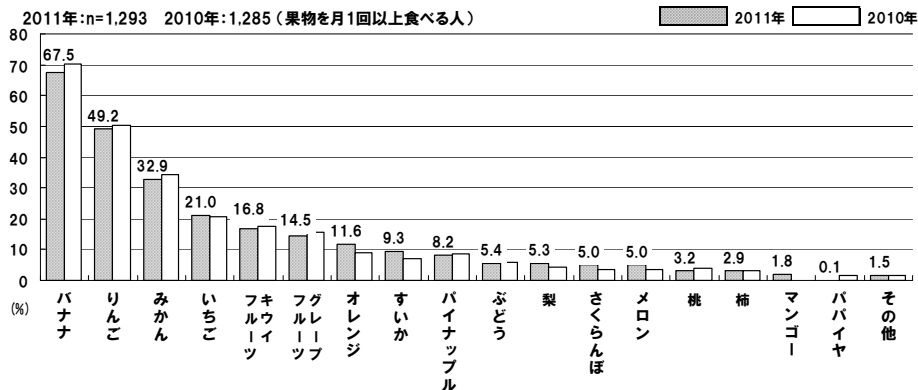
●属性割付：

		人数
合計		1,442
性別	男	721
	女	721
性別一年齢層	男-10代	103
	男-20代	103
	男-30代	103
	男-40代	103
	男-50代	103
	男-60代	103
	男-70歳以上	103
	女-10代	103
	女-20代	103
	女-30代	103
	女-40代	103
	女-50代	103
	女-60代	103
	女-70歳以上	103

よく食べる果物

「バナナ」…約68%、「りんご」…約49%、「みかん」…約33%、「いちご」…21%
 バナナは回答者の7割近くがよく食べる果物として挙げており、7年連続、よく食べる果物の1位です。

Q. あなたがよく食べる果物をお選びください。(複数回答/3つまで)



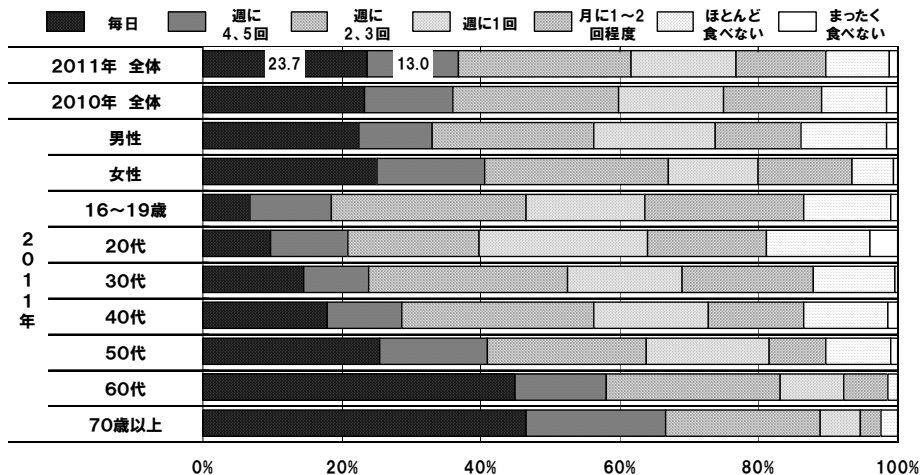
果物を食べる頻度

「毎日」が約24%、「週4、5回」が約13%で、全体の約1/3が「週に4～5回以上」果物を食べています。

「毎日」果物を食べる人は、男性よりも女性がやや多い他、年齢が高くなるほど増える傾向がみられます。

Q. あなたはどのくらいの頻度で果物を食べますか。(単一回答)

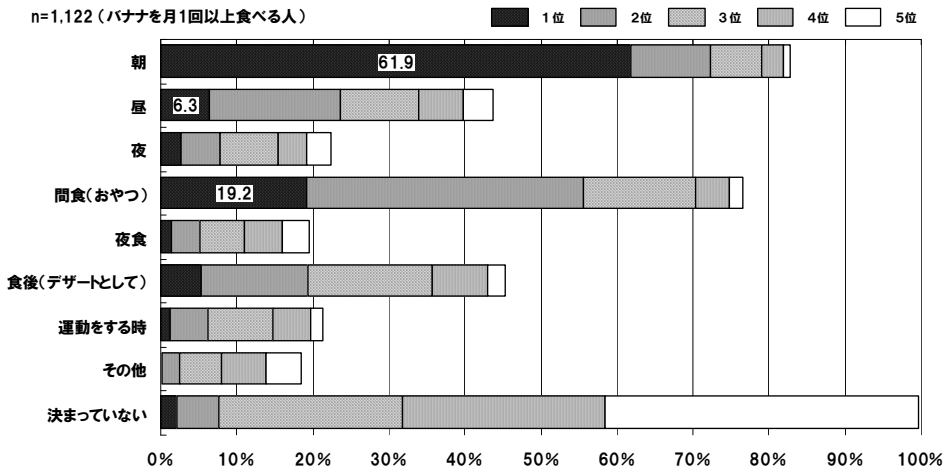
n=1,442 (全員回答)



バナナを食べることが多いタイミング

バナナを食べるタイミングの1位をみると、「朝」が約62%と極めて高く、「間食(おやつ)」が約19%と続いています。

Q. あなたはバナナをいつ食べる人が多いですか。(食べる人が多い順に5位まで)(各単一回答)

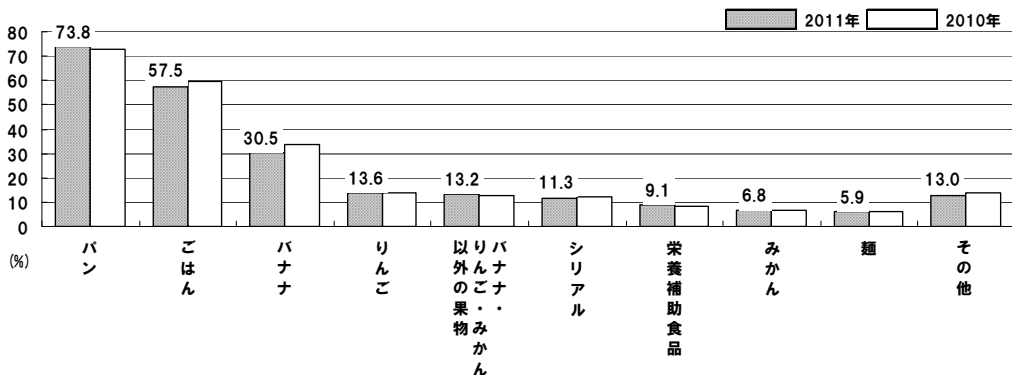


朝食に食べる物

「パン」が約74%で最も高く、次いで「ごはん」約58%、「バナナ」約31%と続いています。時系列でみると、2011年度は2010年度と比べて「パン」が微増、「ごはん」・「バナナ」はやや減少基調を示しました。

Q. あなたは朝食にどんなものを食べますか。(複数回答)

2011年:n=1,359 2010年:1,357 (朝食を月1日以上食べる人)

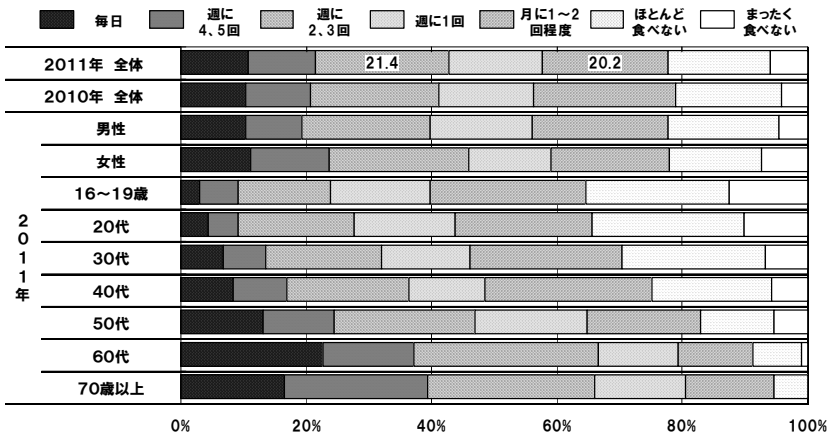


バナナを食べる頻度

「週2、3回」が約21%と最も多く、次に「月1～2回程度」が約20%で続きます。50代以上では、半数以上がバナナを「週1回」以上食べていると回答しています。

Q. あなたはどのくらいの頻度でバナナを食べますか。(単一回答)

n=1,442 (全員回答)



この1年でバナナを食べる頻度(量)が変化した理由

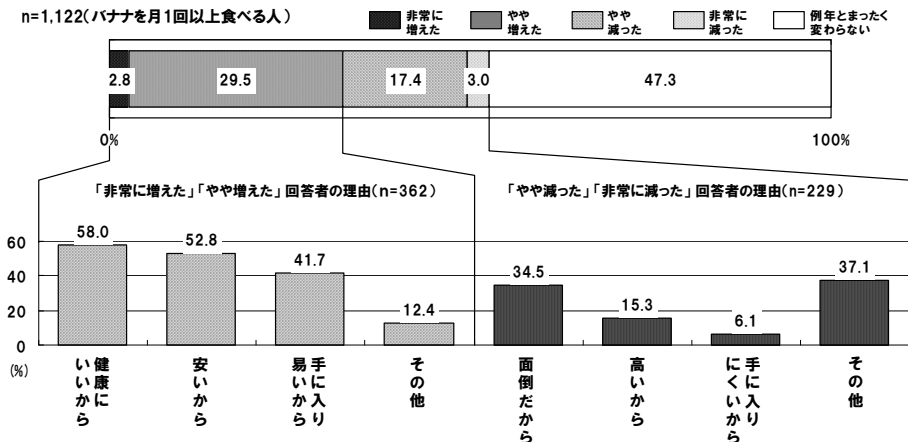
「非常に増えた」「やや増えた」をあわせて約32%、「やや減った」「非常に減った」をあわせて約20%でした。

『(非常に・やや)増えた』理由は、「健康にいいから」が約58%、「安いから」が約53%で上位です。『(やや・非常に)減った』理由をみると、「面倒だから」約35%が上位です。

Q. この一年で、バナナを食べる頻度(量)はどのように変化しましたか。(単一回答)

Q. この一年でバナナを食べる頻度(量)が変化した理由をお答えください。(複数回答)

n=1,122(バナナを月1回以上食べる人)

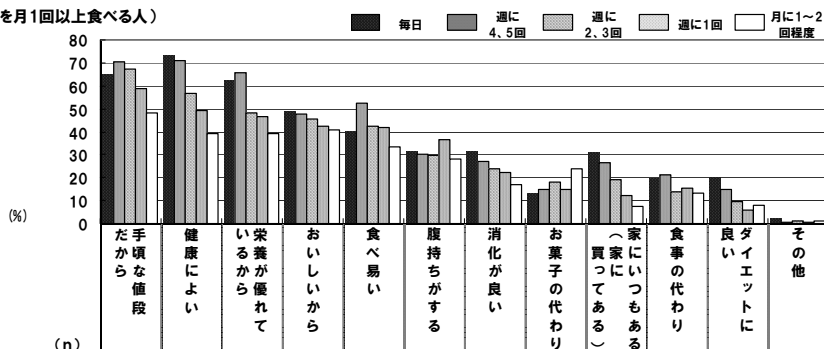


バナナを食べる理由

「手頃な値段だから」が約61%でトップ。次いで、「健康によい」(約55%)、「栄養が優れているから」(約50%)といった『(体に良い)効果・効能』が上位に挙がっています。「健康によい」、「栄養が優れているから」は、全般にバナナを食べる頻度が多くなるほど、増える傾向がみられます。

Q. あなたがバナナを食べる理由をお選びください。(複数回答)

n=1,122(バナナを月1回以上食べる人)



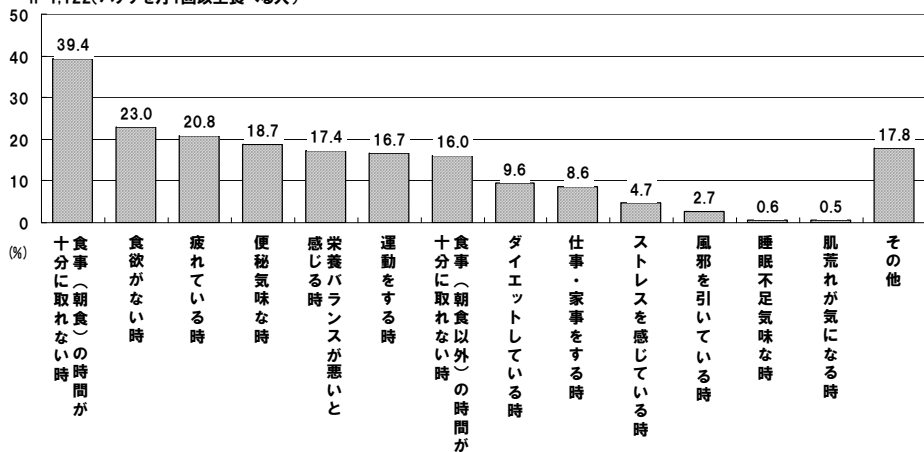
		(n)	毎日	週に4.5回	週に2.3回	週に1回	月に1~2回程度
全体		1,122	60.9	55.0	49.9	44.5	41.1
バナナを食べる頻度	毎日	154	64.9	73.4	62.3	48.7	40.3
	週に4.5回	155	70.3	71.0	65.8	47.7	52.3
	週に2.3回	308	67.5	56.8	48.4	45.8	42.5
	週に1回	213	58.7	49.3	46.5	42.3	41.8
	月に1~2回程度	292	48.3	39.0	39.0	40.8	33.6
			30.8	23.2	17.9	17.3	15.7
			10.5	1.1			

バナナを食べているシーン

「食事(朝食)の時間が十分に取れない時」が約39%で最も高く、「食欲がない時」約23%、「疲れている時」約21%が続いています。

Q. あなたはバナナをどんな時に食べていますか。(複数回答/3つまで)

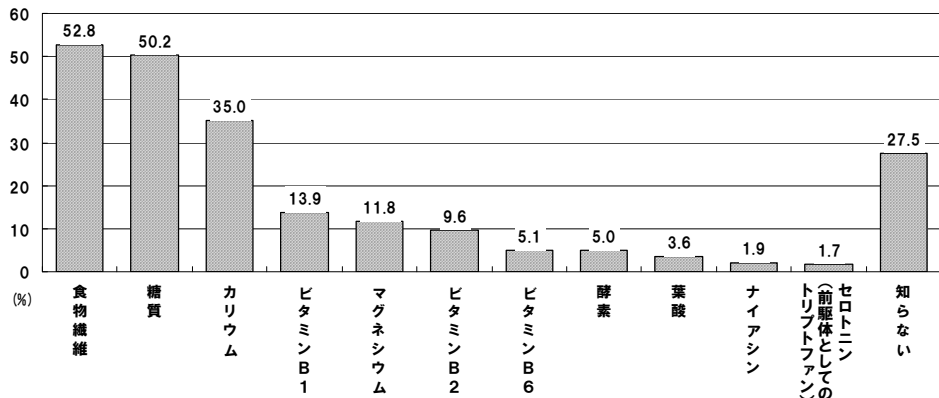
n=1,122(バナナを月1回以上食べる人)



知られているバナナの栄養素

トップは「食物繊維」で約53%、次いで「糖質」約50%、「カリウム」約35%が続いています。その他の栄養素の認知度は、2割未満で低くなっています。

Q. あなたが知っているバナナの栄養素をお選びください。(複数回答)

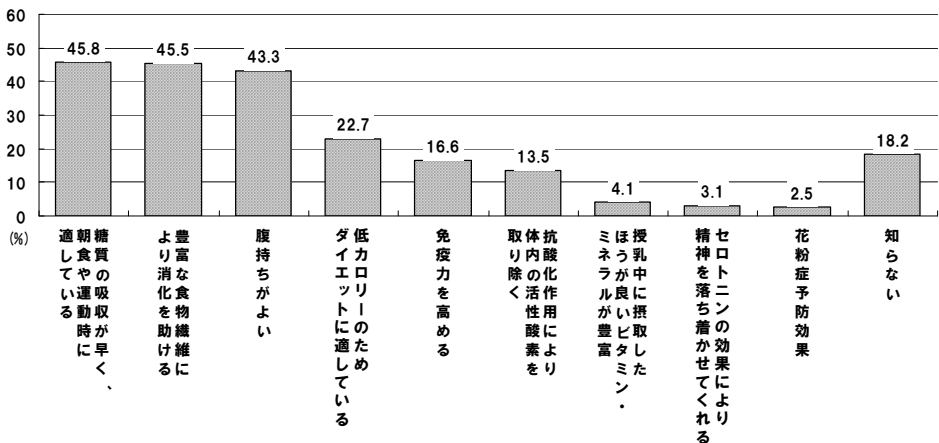


知られているバナナの効果・効能

「糖質の吸収が早く、朝食や運動時に適している」約46%、「豊富な食物繊維により消化を助ける」約46%、「腹持ちがよい」約43%がよく知られています。

一方、「低カロリーのため、ダイエットに適している」は2割強、「免疫力を高める」は、2割を切る認知でした。

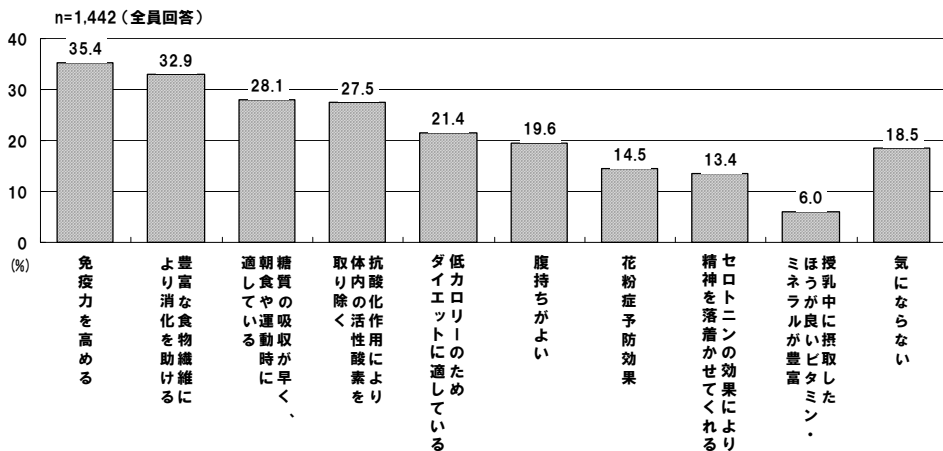
Q. あなたが知っているバナナの効果・効能をお選びください。(複数回答)



気になるバナナの効果・効能

「免疫力を高める」「豊富な食物繊維により消化を助ける」「糖質の吸収が早く、朝食や運動時に適している」「抗酸化作用により体内の活性酸素を取り除く」がいずれも約2割～3割で、上位に挙がっています。

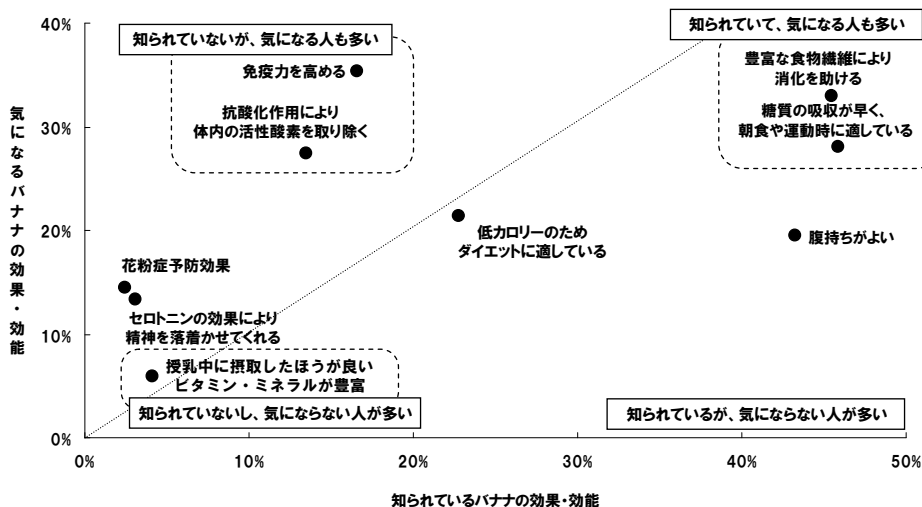
Q. 以下の中から、あなたが気になるバナナの効果・効能をお選びください。(複数回答/3つまで)



知られているバナナの効果・効能×気になるバナナの効果・効能

下の図は、バナナの効果・効能について、知られているものと気になるものの割合の関係を示したものです。

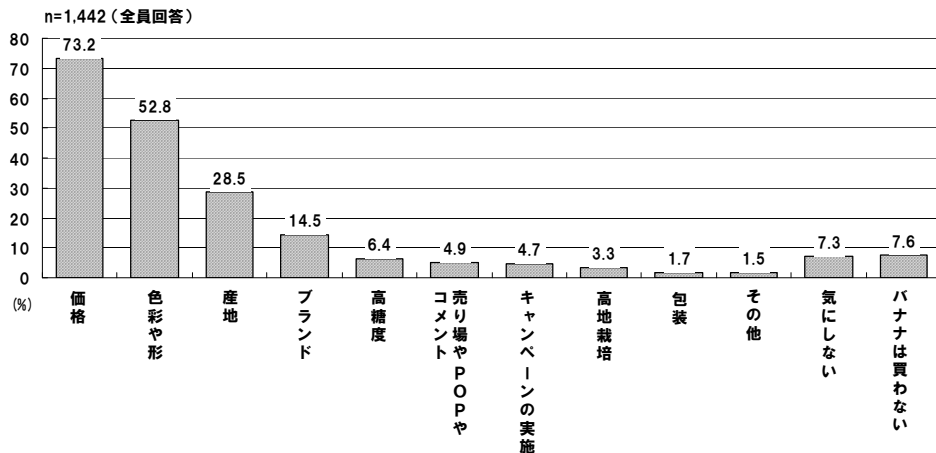
『知られていないが、気になる人が多い』効果・効能としては、「免疫力向上」「抗酸化作用」が挙げられます。



バナナを買うときの基準

「価格」が約73%で最も高く、次いで「色彩や形」約53%、「産地」約29%が続いています。その他の項目は、いずれも2割未満で、あまり購入基準としては高くないようです。

Q. あなたがバナナを買う時の基準をお選びください。(複数回答)



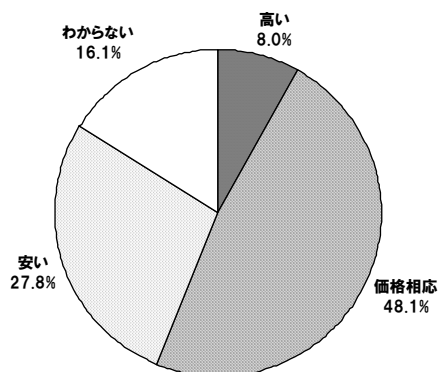
バナナの価格意識

「高い」約8%に対して、「価格相応」約48%、「安い」約28%で、どちらかといえば安いイメージが強い様子がみえます。

「価格相応」と「安い」をあわせると8割弱に達することからも、バナナはコストパフォーマンスの良い果物とも考えられます。

Q. あなたは現在のバナナの価格についてどう思いますか。(単一回答)

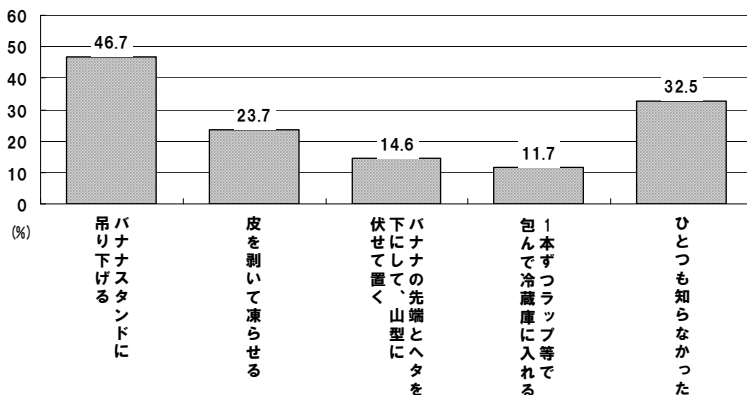
n=1,442 (全員回答)



知られているバナナの保存方法

「バナナスタンドに吊り下げる」は約47%、「皮を剥いて凍らせる」は約24%が認知していました。一方「ひとつも知らなかった」も約33%に及んでいます。

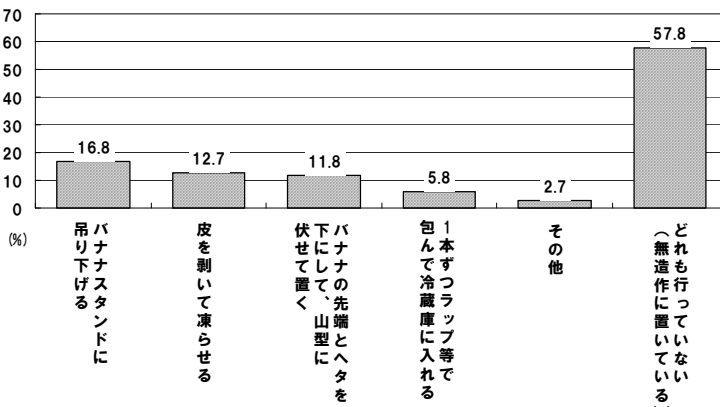
Q. 次のうち、『バナナを長持ちさせる方法』として、あなたが知っていた保存方法を全てお知らせください。
(複数回答)



実践しているバナナの保存方法

「バナナスタンドに吊り下げる」は約17%、「皮を剥いて凍らせる」は約13%が実践しているにとどまりました。一方、6割近くの方は「どれも行ってない」(約58%)状況です。

Q. 次のうち、『バナナを長持ちさせる方法』として、あなたが実践している保存方法を全てお知らせください。
(複数回答)

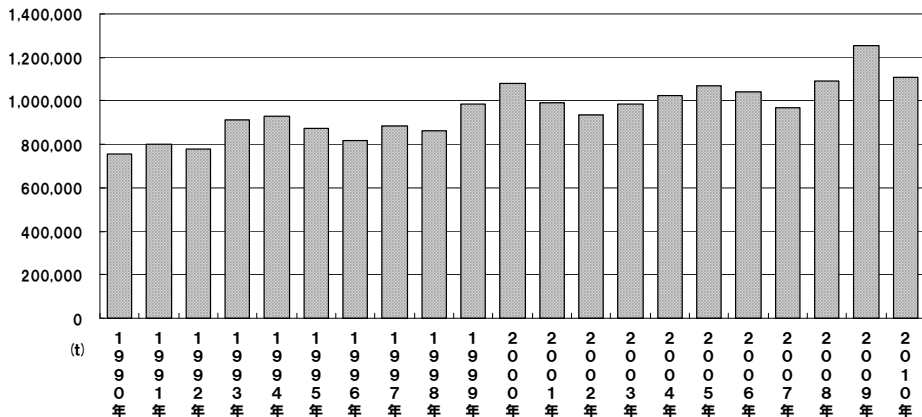


統計資料(財務省貿易統計・総務省統計局家計調査より)

財務省貿易統計

財務省貿易統計のデータによると、2010年のバナナ輸入数量は約111万トンでした。前年からはやや減少したものの、3年連続で100万トンを超えています。

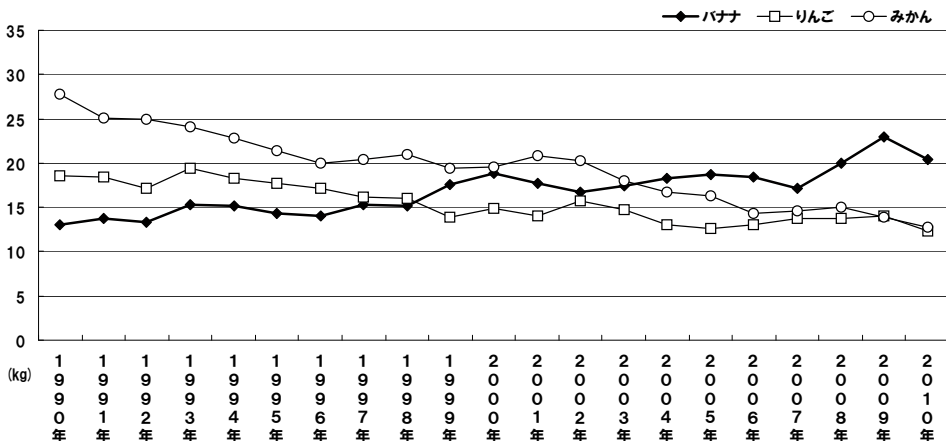
輸入数量



総務省統計局家計調査(世帯区分:2人以上の世帯)

2004年にみかんを抜いて1位となって以来、バナナは果物の年間消費量の1位を保持しています。2010年度の年間消費量は、約20kgで、2008年に初めて20kg台になって以来、3年連続で20kgを超えています。

バナナ・リンゴ・みかんの年間消費量(2人以上の世帯)



発行

日本バナナ輸入組合

東京都千代田区内神田1-3-1 トーハン第三ビル

お問合せ先

日本バナナ輸入組合広報室

TEL03-5577-4765

バナナ大学ホームページ <http://www.banana.co.jp>